

第4回懇話会での意見、指摘事項とその対応

番号	意見区分	ページ行	意見の内容等	対応の有無	対応状況	備考(理由等)
	外郭団体の見直し指針	P1 5行	趣旨 「財団等はじめとする外郭団体は、」「財団等をはじめとする外郭団体は、」	有	御意見のとおり修正	
		P1 14行	趣旨 「とりわけ公の施設の管理を主たる業務としている団体」 「とりわけ公の施設の管理と運営を主たる業務としている団体」	有	御意見のとおり修正	
		P2 19行	見直しの方向性 1.方向性についての判断基準 (2)経営改善を進めるべき団体 「指定管理者制度を導入する施設を管理する団体で、」  「指定管理者制度を導入する施設を管理、運営する団体で、」	有	御意見のとおり修正	
		P2 20行	見直しの方向性 1.方向性についての判断基準 (2)経営改善を進めるべき団体 「民間事業者等との競争を前提にした効率的な経営体制」  「民間事業者等との競争を前提にした効果的かつ効率的な経営体制」  効率性の追求と芸術・文化の振興は相対する関係にあり、効率性のみを追求するのであれば、労力と時間と予算のかかること(例えば、青少年育成事業や地域で運営するフェスティバル等)は、止めた方が良く、公演も質の高いものでなく、お客様が必ずやたくさん入るお笑いやテレビのタレントを呼べば良い、となってしまう。	有	御意見のとおり修正	
		P3 7行	見直しの方向性 2.各団体の方向性 「また、現在、公の施設の管理を主たる業務としている団体が、」  「また、現在、公の施設の管理と運営を主たる業務としている団体が、」	有	御意見のとおり修正	
		P3 表 5段目	黒部市土地開発公社の考え方 「早期に債務の圧縮を図ることが必要なことから、抜本的な見直しを行い、」  「抜本的な見直しを行い」を削除する。  既に、債務縮減に向け具体的に着手している。	有	御意見のとおり修正	
		P4 4行	市の関与のあり方 「その公益性や市の責任範囲などを毎年検討し、」  「その公益性や専門性、市の責任範囲などを毎年検討し、」	有	御意見のとおり修正	

		P 1 21 行	<p>2 職員数の現状</p> <p>「平成 1 1 年度には 5 3 0 人となりました。」</p> <p>「平成 1 1 年度には 5 3 0 人となった。」</p> <p>「である調」で統一</p>	有	御意見のとおり修正	
		P 2 13 行	<p>3 職員数の比較</p> <p>(1)類似団体別職員数の状況との比較</p> <p>「消防部門の超過原因は、2 署体制での運営により、」</p> <p>「消防部門の超過原因は、地理的課題等により 2 署体制を余儀なくされ、」</p>	有	御意見のとおり修正	
	職員適正化 計 画	P 3 33 行	<p>5 職員適正化計画の目標値</p> <p>&lt;基本的な考え方&gt;</p> <p>(2)市民 100 人当たり 1 人の職員体制の実現</p> <p>「分庁舎方式や消防分署といった課題への対応から現時点では困難と言わざるを得ないが、」 削除</p> <p>分庁舎方式や消防 2 署体制が、職員適正化できない原因として強調され過ぎている感がある。</p> <p>適正化を阻むものとして、6 職員適正化のあり方において課題として展開しているのであり、目標値では、この記述は不要である。</p> <p>「現時点では困難」という表現も、組織の見直し以外に手立てがないように受け取られるきらいがある。</p>	有	<p>御意見を参考に</p> <p>「人口 100 人当たりの職員数は、県内他市との比較において多い状況となっている。市の広域性、旧市町の地域性を考慮して、地域での円滑な業務執行を図るとともに、今後の生活圏を踏まえながら、業務の執行体制や配置のあり方について、さらに検討を進め、全体的改革に合わせ、最終的には市民 100 人当たり 1 人の職員体制の実現を目指す。」</p> <p>に修正</p>	